

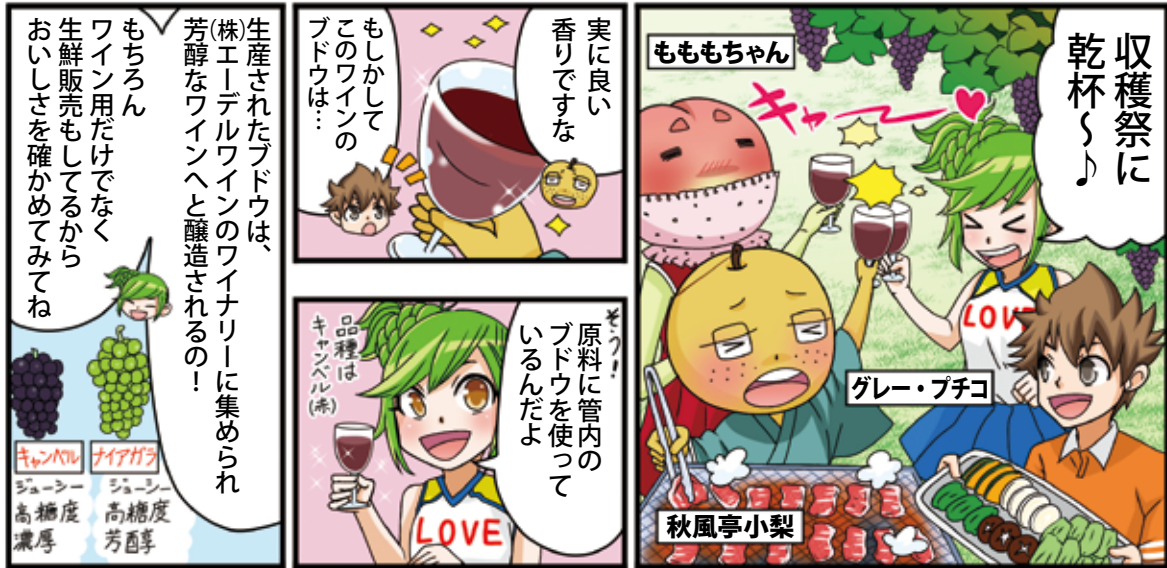
もももん!

まんが:じっく

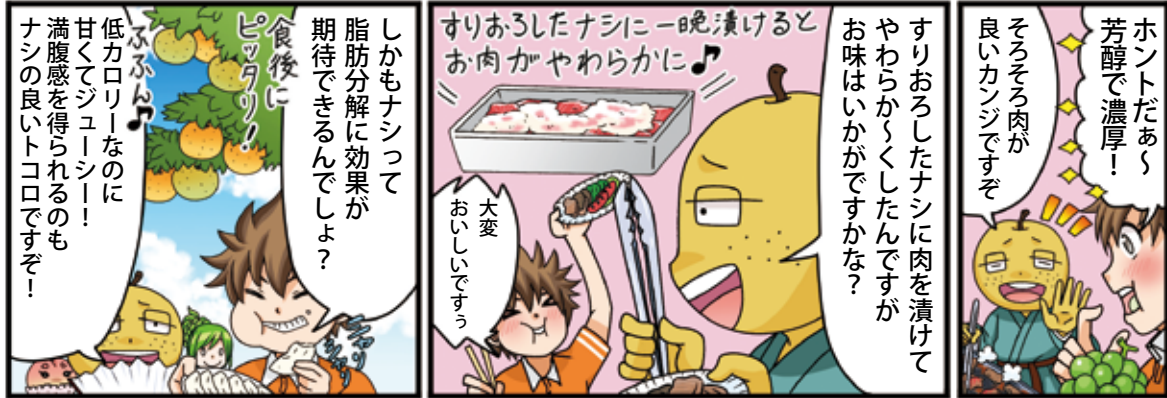


第65話 ブドウ・ナシ・モモがそろえば♪

主人公の岩井耕太君は、現在地元の小学校に通う男の子。将来新聞記者になるため、地元の農畜産物の魅力について、勉強中です。農業にはまだまだ知られていないことがたくさん！今月は秋風亭小梨が登場。実りの秋を迎え、旬のおいしい果物が食べられる季節♡楽しみ方も広がりますね♪



※(株)エーデルワインは岩手県産ブドウで作るワイナリーで、県内のブドウ産地と提携しています



編集後記

▽二十四節気の一つ、白露も過ぎ秋の気配が感じられるようになりました。秋は○○の秋、といわれることが多い季節ですね。私はもちろん「食欲の秋」。JA西部園芸センターでは8月下旬からリンゴの早生品種とナシの選果が始まりました。果物の他、今年の米の出来も気になります。JA管内の秋の味覚を思う存分いただくとともに、夏の間休んでいたランニングを再開し「スポーツの秋」も楽しみたいと思います。(浅利)

▽梅雨明け後の7月下旬からの連日の猛暑。この夏はあせもに悩まされました。汗を小まめに拭くも追いつかず、夕方には首や腕などがかゆく市販の薬を1本使い切ってしまった。暑さの後の雨、雑草は勢いよく伸びて草刈り作業にも汗をかきました。意外と厄介なのがクゾフジです。秋の七草の一つで生薬の葛根として解熱薬にもなり、くす粉にもなりますが道路や畑に伸びて這い巡り草を覆い尽くします。刈り取るには結構苦労しました。(及川)

